

大井町学校施設長寿命化計画改定（案）に対するご意見と町の考え方

1. ご意見募集結果

○ご意見募集期間：令和8年3月16日～令和8年3月27日

○ご意見提出者数：2名

○主なご意見数：4件

2. 大井町学校施設長寿命化計画改定（案）におけるご意見の概要と町の考え方

番号	ご意見箇所	ご意見概要	町の考え方
1		<p>体育館改築をはじめ、学童施設、こども園、福祉施設等、複数の施設整備が立て続けに計画されているが、これらの更新時期が将来的に同時期に集中する可能性があり、財政負担の平準化の観点から問題があるのではないかと懸念する。また、少子化及び高齢化の進行により今後の税込増加が見込みにくい中、地方交付税交付金への依存を前提とした財政運営の持続可能性についても疑問がある。これらを踏まえ、各事業の優先順位付け及び実施時期の分散、並びに事業規模の見直し等について、全体としての財政計画との整合性を含めた説明が必要ではないか。</p> <p>さらに、本件に係る説明資料は分量が多く、かつ要点の整理や比較検討が十分に示されていないため、一般住民が内容を理解し、適切に意見を形成することが困難であると考え。住民への説明責任の観点から、概要資料の作成や代替案との比較を含め、理解可能性に配慮した情報提供の改善を求める。</p>	<p>本計画は、学校施設の現況（築年・劣化状況・機能）を踏まえ、長期的な維持管理と改修の方針を示すものです。</p> <p>対象施設の多くが築年数経過により同時期に更新時期を迎える状況はご指摘のとおりですが、長寿命化改修や部位改修を優先することで費用等を抑え、同年度の負担集中を緩和する計画です。</p> <p>財源については地方交付税のみではなく、国等の補助金や交付金制度を最大限活用するとともに、今後は効率的・効果的な工事手法の検討や工夫を行いつつ、将来的に園児・児童・生徒数の推移に注視し、学校施設のあり方についても併せて検討していきます。</p> <p>また財政面は将来の情勢変化に影響を受けるため、計画はおおむね5年ごとに見直しを行い、財政状況や社会情勢に応じて優先度や実施時期等の変更を行います。</p> <p>説明資料の分量が多く、要点・比較がわかりにくいのご指摘について、今後の改定時には住民の皆様が理解しやすい情報提供に努めてまいります。</p>

番号	ご意見箇所	ご意見概要	町の考え方
2	P12～P13	<p>支援教育について幼児の特性を見極め、それを配慮しながら集団で生活することによって子どもの力を伸ばしていくのが幼児教育における支援だと思います。大井町は幼稚園に発達障害の子どもが増えたと聞きましたが保育士の配慮によって学校に行けるようになると考えると就学相談などで適切な指導をお願いしたい。かざみどり（障がいのある子どもたちを支援する団体）の親はそれぞれの特性を持つ子どもにも学校へ行けないのではないかと不安を抱える人が多い。</p> <p>支援学級も含めその不安に対応できる体制がととのっていることを説明する場所を設置すれば安心できると思う。</p> <p>また不登校に対しても現在総合体育館の2階で開設されているきらめき（教育支援センター）で実施されているがわかりにくいし不登校の児童には給食が支給されないという不公平もあると聞く。親からの要望を聞きながら改善する方向を探してほしい。</p>	<p>本計画は、学校施設の現況（築年・劣化状況・機能）を踏まえ、長期的な維持管理と改修の方針を示すものです。</p> <p>ご意見の箇所は上位計画・関連計画を参考として引用した部分ですので、内容についてここで町の考え方を細かくお示しすることは控えさせていただきます。</p> <p>ご意見の内容は参考にさせていただき、対象となる保護者や子どもたちに必要な情報が伝わるよう、引き続き相談体制を整え、広報活動等を実施してまいります。</p>
3	P18	<p>貧困対策として食糧配布を実施している団体があるが配布の準備をする場所やストックしておく倉庫がほしいとの要望がある。</p> <p>学校の改修をする場合、地域コミュニティとして利活用できる場所を配慮してもらえたら活動も活発にできると思う。</p>	<p>本計画は、学校施設の現況（築年・劣化状況・機能）を踏まえ、長期的な維持管理と改修の方針を示すものです。</p> <p>ご意見の箇所は上位計画・関連計画を参考として引用した部分ですので、内容についてここで町の考え方を細かくお示しすることは控えさせていただきます。</p> <p>ご意見の内容は参考にさせていただき、学校施設本来の目的・用途を考慮したうえで将来の幼児・児童・生徒数の動向を見極めながら、町の上位・関連計画方針や財政状況に基づき、他の公共施設との複合化・多機能化が必要と判断された場合には、学校施設と親和性の高いと考えられるものについて検討していきます。</p>

番号	ご意見箇所	ご意見概要	町の考え方
4	P22	<p>今後はマネジメントが求められると思うが、広報紙やホームページで情報を共有しながら学校の長寿命化を検討することであるが、今まで無関心だった町民が居住地の近くの学校や公的施設について関心を持つきっかけになり話題づくりとなるだろう。</p> <p>今後は学校施設は地域の拠り所、災害時の避難場所として大切な役割を果たすことになるだろう。日頃から様々に連携を取りつつ協力・協働の関係が構築できればまちづくりに貢献するに違いない。</p>	<p>ご意見の箇所は上位計画・関連計画を参考として引用した部分ですので、内容についてここで町の考え方を細かくお示しすることは控えさせていただきます。</p> <p>いただいたご意見は参考にさせていただきます、今後も町民の皆さまへの適切な情報提供を行ってまいります。</p>